

授業科目 解剖学Ⅲ

【担当教員名】 ○山田まりえ、笹川一郎		対象学年	1	対象学科	作業				
		開講時期	後期	必修・選択	必修				
		単位数	1	時間数	30				
<一般目標：G I O> 解剖学Ⅲでは運動器の他に、特に神経系（中枢神経系、末梢神経系）について、その構造・機能を理解する。									
<行動目標：S B O> 1. 主要な骨格筋の名称、起始・停止、支配神経を理解し、簡単な作用について説明できる。 2. 上肢・下肢の骨格筋の名称、起始・停止、支配神経を理解し、作用について説明できる。 3. 神経系を構造、機能の観点から分類し、それぞれを概説できる。 4. 中枢神経系、末梢神経系の構成を概説できる。 5. 中枢神経系を区分し、各々の機能を概説できる。 6. 脳神経の番号、名称、主たる働きを説明できる。 7. 脊髄神経を概説し、4つの神経叢の神経分布を説明できる。 8. 交感神経系、副交感神経系について構造と機能を概説できる。									
回数	授業計画又は学習の主題					SBO			
						番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
15 ～ 18	筋学3～5	筋学各論	体幹の筋	上肢の筋	下肢の筋	1 2	講義 "		
19 ～ 28	神経系	神経系総論 神経系各論				3, 4 5, 6 7, 8	" " "		
【使用図書】		<書名>		<著者名>		<発行所>		<発行年・価格・その他>	
教科書		理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のための解剖学		渡辺正仁		廣川書店		2000年 5500円	
参考書									
その他の資料									
【評価方法】 出席状況・態度、小テスト、筆記試験の総合評価			【履修上の留意点】 不定期に小テストを実施します。総合評価にいらしますので、欠席をしないよう注意すること。勉学範囲が広いので日頃の勉強が重要です。						